

DR-4010C 簡単スタートガイド 最初にお読みください

このたびは、キャノンドキュメントスキャナDR-4010Cをお買い求めいただき、ありがとうございます。
本機のマニュアルは、製品に付属している「簡単スタートガイド（本書）」と「ユーザーガイド」、セットアップディスクに収納されている「ユーザーマニュアル」、「CapturePerfect3.0操作ガイド」の電子マニュアルで構成されています。本機をお使いになる前にそれぞれのマニュアルをよくお読みになり、本機の機能をよく理解してからお使いください。また、お読みになったあと大切に保管してください。

- 簡単スタートガイド（本書）**
本機を使用するようになるまでのセットアップの手順について書かれています。本スタートガイドの手順に従って本機をセットアップしてください。
- ユーザーガイド**
本機を使用する上でのポイントとなる項目についての概略が書かれています。詳細については「ユーザーマニュアル」を参照してください。
- ユーザーマニュアル（電子マニュアル）**
「ハードウェア編」と「ソフトウェア編」で構成されています。「ハードウェア編」では、本機のセットアップから取り扱い、メンテナンス、トラブルシューティングなど、本機を取り扱う項目全般について説明しています。「ソフトウェア編」では、スキャナを使用するためのISIS/TWAINドライバ、ジョブ登録ツールの設定について説明しています。
- CapturePerfect3.0操作ガイド（電子マニュアル）**
キャノンドキュメントスキャナ専用アプリケーションCapturePerfect3.0の操作マニュアルです。

電子マニュアルは、PDF(Portable Documents Format)形式のドキュメントファイルで、ソフトウェアのインストールにより以下の場所に登録されます。(→STEP 3)



STEP 1 付属品を確認する

箱を開いたら以下の付属品が同梱されていることを確認します。万一、不足品や損傷品がある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。



- 付属品は予告なく変更されることがあります。
- 梱包箱および梱包材は本機の保管や輸送の際に必要ですので、捨てないで保管してください。

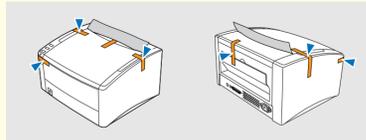
同梱品を確認したら、スキャナを保護している保護部材をすべて取り外します。(→STEP2)

■商標および登録商標について
・Canon, Canonロゴは、キャノン株式会社の商標です。
・Microsoft Windows®は、米国マイクロソフト社の米国および他の国における登録商標です。
・その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

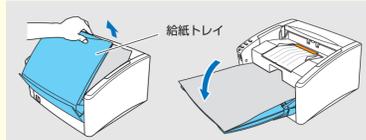
STEP 2 保護部材の取り外し

DR-4010Cを箱から取り出したら、本体に貼られているオレンジ色のテープと保護部材をすべて取り除きます。

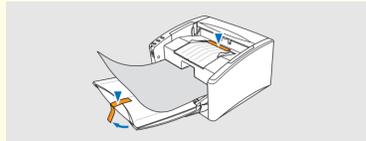
1. 外装を止めている▼部のオレンジ色のテープを剥がします。



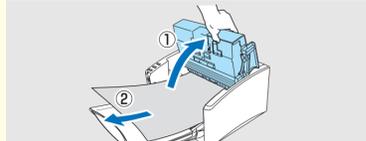
2. 給紙トレイと保護シートをゆっくりと開きます。



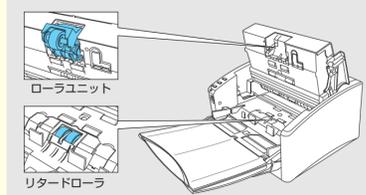
3. ▼部のオレンジ色のテープを剥がします。



4. 上部ユニットを止まるところまでゆっくりと開き①、保護シートを取り除きます②。

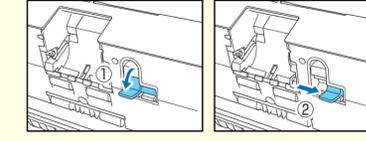


5. 保護テープと保護シートが残っていないことを確認し、ローラユニットとリタードローラを決められた場所に取り付けます。

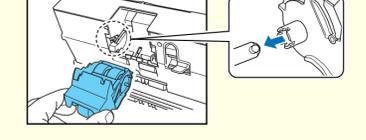


5-1 ローラユニットを以下の手順で上部ユニットに取り付けます。

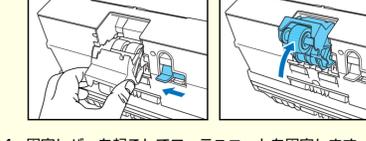
1. 固定レバーを倒し①、右方向に動かします②。



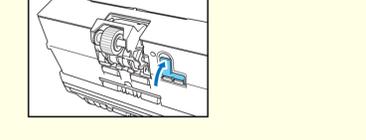
2. ローラユニットの切り欠き本体の軸のピンに合わせてセットします。



3. ローラ固定レバーを左に動かし、ローラユニットを上へ上げます。

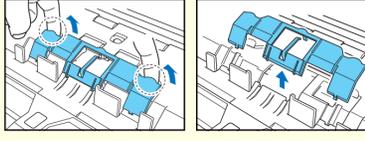


4. 固定レバーを起こしてローラユニットを固定します。

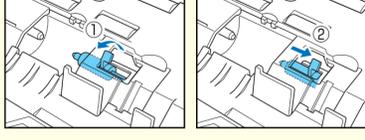


5-2 リタードローラを以下の手順でローラカバー内部に取り付けます。

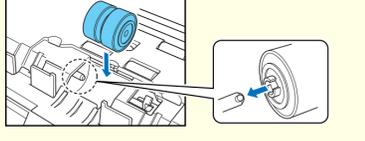
1. ローラカバーの両側の溝に指を掛けてローラカバーを取り外します。



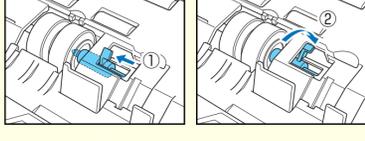
2. リタードローラ固定レバーを起こして①、右方向に動かします②。



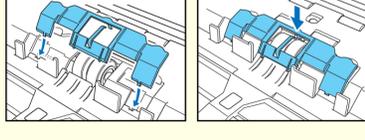
3. リタードローラをセットし、ローラの切り欠き部を本体の軸に合わせます。



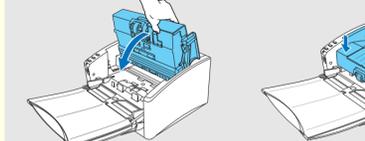
4. 固定レバーの軸をリタードローラにはめこみ①、固定レバーを奥に倒してリタードローラを固定します②。



5. ローラカバーを取り付けます。そして、中央部を指で押し、カチッ音かしてローラカバーがロックしたことを確認してください。



6. 上部ユニットを静かに閉じます。そして、上部ユニットの両端を両手で押し、カチッ音かして確実に閉じたことを確認してください。



スキャナの準備ができました。
次は、ソフトウェアのインストールを行ないます。(→STEP3)

STEP 3 ソフトウェアのインストール

ソフトウェアのインストールは、スキャナをコンピュータに接続する前に行ないます。

- 注意**
- ソフトウェアをインストールする前にお使いのコンピュータが以下のWindowsで正常に動作していることを確認してください。詳細については「ユーザーガイド」を参照してください。
 - ・ Windows 2000 Professional SP4以上
 - ・ Windows XP Home Edition SP2以上
 - ・ Windows XP Professional SP2以上
 - ・ Windows XP Professional x64 Edition
 - ソフトウェアをインストールする前にスキャナをコンピュータに接続しないでください。ソフトウェアをインストールする前にスキャナを接続し、スキャナの電源をオンにすると右のウィザード画面が表示されます。この場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして画面を終了させ、スキャナの電源をオフにします。

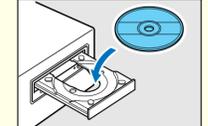


ウィザード画面(Windows2000)

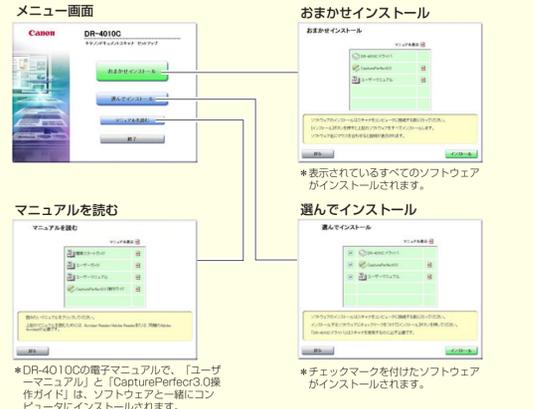
- ソフトウェアをインストールする前に他のアプリケーションはすべて終了させてください。

1. WindowsにAdministrator権限のアカウントでログオンします。

2. DR-4010CセットアップディスクをCDドライブにセットします。
CD-ROMをセットすると自動的にセットアップメニューが起動します。セットアップメニューが起動しないときは、CD-ROM内のsetup.exeを実行してください。



DR-4010Cセットアップメニューは、以下の画面で構成されています。



3. 「おまかせインストール」をクリックします。
「おまかせインストール」では、ソフトウェア(DR-4010Cドライバ、CapturePerfect3.0)とユーザーマニュアルのインストールを実行します。CapturePerfect操作ガイドはCapturePerfectのインストールによりコンピュータにインストールされます。



4. 「インストール」をクリックします。
DR-4010Cドライバのインストールが実行されます。DR-4010Cドライバのインストールでは、DR-4010Cドライバとジョブツールのインストールが続けて行きます。



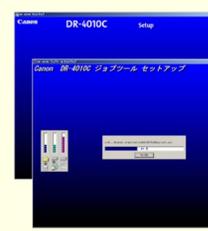
5. 「次へ」をクリックします。



6. 使用許諾契約を読み、同意いただける場合は「はい」をクリックします。
DR-4010Cドライバのインストールを開始します。



DR-4010Cドライバとジョブツールのインストールを続けて行ないます。



7. スキャナドライバのインストールが完了したら「完了」をクリックします。
スキャナドライバのインストールに続いて「CapturePerfect」のインストールが実行されます。



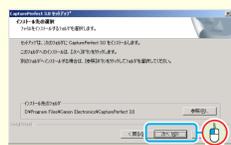
8. 「次へ」をクリックします。



9. 使用許諾契約を読み、同意いただける場合は「はい」をクリックします。



10. インストール先を確認し、「次へ」をクリックします。「CapturePerfect」のインストールを開始します。



11. 「CapturePerfect」のインストールが完了したら「完了」をクリックします。最後に「ユーザーマニュアル」のインストールが実行されます。



12. 「次へ」をクリックします。「ユーザーマニュアル」のインストールを開始します。



13. 「ユーザーマニュアル」のインストールが完了したら「完了」をクリックします。



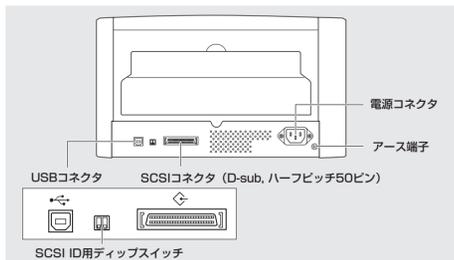
14. すべてのインストールが完了するとインストール完了の画面になります。「終了」をクリックし、セットアップを終了します。「戻る」をクリックすると、メニュー画面に戻ります。



ソフトウェアのインストールが完了しました。次は、スキャナをコンピュータに接続します。(STEP4)

STEP 4 コンピュータとの接続

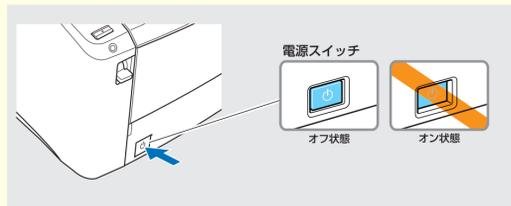
本機とコンピュータを接続する方法としてコンピュータに標準装備されているUSBポートを使用する「USB接続」と、コンピュータの拡張スロットにSCSIカードを装着して使用する「SCSI接続」の2つの接続方法があります。お使いのコンピュータの環境にあわせて接続方法を選択してください。



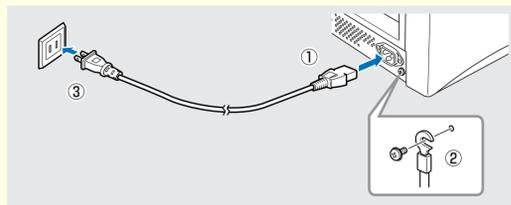
- 注意**
- USBケーブルと、SCSIケーブルは同時に接続しないでください。
 - 電源コード、アースコードは必ず付属品をお使いください。
 - コンピュータとの接続はスキャナの電源がオフの状態で行ってください。
 - SCSIケーブルで接続する場合は、コンピュータの電源をオフしてから行ってください。
 - SCSIケーブルは付属されていません。本機とSCSIカードのコネクタ形状にあったSCSIケーブルを用意してください。
 - アースコードを接続する際は、絶対にガス管や水道管には接続しないでください。スキャナ使用時に引火や爆発および感電の恐れがあります。

USB接続で使用する場合

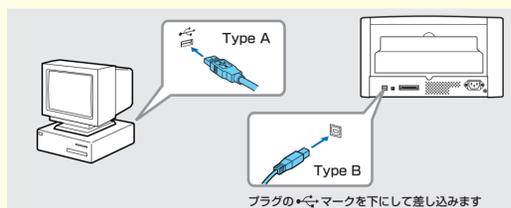
1. 本機の電源スイッチがオフ状態になっていることを確認します。電源スイッチがオン状態になっているときは、電源スイッチを押してオフ状態にしてください。



2. 電源コードを本体背面の電源コネクタに差し込みます (①)。
3. アースコードを本体背面のアース端子に接続します (②)。
4. 電源プラグをコンセントに差し込みます (③)。

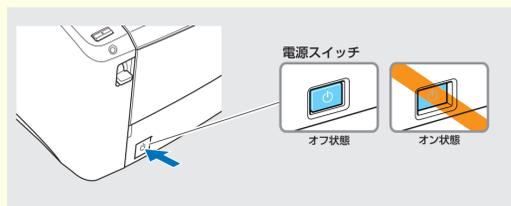


5. USBケーブルでコンピュータと接続する場合、付属品のUSBケーブルでコンピュータと接続します。

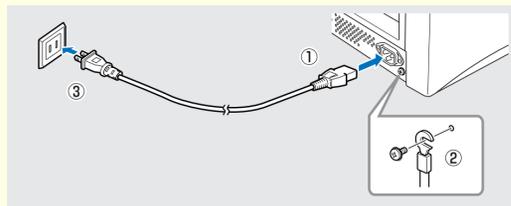


SCSI接続で使用する場合

1. SCSIケーブルでコンピュータと接続する場合、コンピュータの電源をオフにします。
2. 本機の電源スイッチがオフ状態になっていることを確認します。電源スイッチがオン状態になっているときは、電源スイッチを押してオフ状態にしてください。

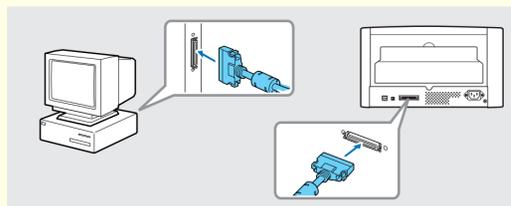


3. 電源コードを本体背面の電源コネクタに差し込みます (①)。
4. アースコードを本体背面のアース端子に接続します (②)。
5. 電源プラグをコンセントに差し込みます (③)。



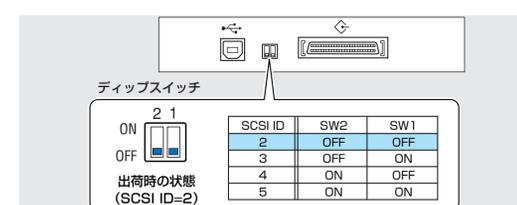
6. SCSIケーブルで本機とコンピュータを接続します。

SCSIケーブルは同梱されていません。本機とSCSIカードのコネクタの形状にあったSCSIケーブルを用意してください。



- 注意**
- 本機を他のSCSI機器とディジーチェーン接続で使用する場合は、以下の点に注意してください。

● SCSI IDは、工場出荷時に「SCSI ID=2」に設定されています。他のSCSI機器とSCSI IDが重複しないようにディップスイッチを設定してください。



● 本機はターミネータを内蔵し、[ON]に固定されています。他のSCSI機器とディジーチェーン接続で使用する場合は、必ず本機が終端になるように接続し、他のSCSI機器のターミネータは全て[OFF]にしてください。

スキャナとコンピュータの接続が終了しました。次は、スキャナの電源をオンにしてWindowsにスキャナを認識させます。(STEP5)

STEP 5 電源のオン (スキャナの認識)

コンピュータに接続して本機の電源をオンにすると、プラグアンドプレイ機能によりWindowsが本機を認識し、デバイスドライバのインストールを自動で行います。

- 注意**
- SCSIケーブルで接続している場合は、必ずスキャナ→コンピュータの順に電源をオンにしてください。コンピュータの電源を先にオンにするとスキャナを正常に認識できない場合があります。
 - Windowsにログオンするときは、Administrator権限のアカウントでログオンしてください。
 - 電源をオフし、再度電源をオンするときには10秒以上待ってから電源をオンにしてください。
 - 長時間ご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- スキャナとコンピュータとの接続を確認します。
 - 電源スイッチを押して、スキャナの電源をオンにします。電源ランプが緑色に点灯します。
-
- コンピュータの電源をオンにします。(SCSI接続の場合)
 - Windowsが新しいハードウェアとしてDR-4010Cを認識し、インストールを自動で行ない、完了します。



- メモ**
- WindowsXPの場合、インストールが完了するとバルーンヘルプにインストール完了のメッセージが表示されます。
 - Windows2000ではインストール完了のメッセージは表示されません。DR-4010Cは、デバイスマネージャの「イメージングデバイス」に[CANON DR-4010C USB] (または、[CANON DR-4010C SCSI]) の名称で登録されます。



スキャナがコンピュータに正常に認識されました。次は、アプリケーションでスキャナを選択します。(STEP6)

STEP 6 スキャン

ソフトウェアのインストール、DR-4010Cの認識が完了したら、原稿をセットして実際にスキャンできることを確認します。DR-4010Cは、本体の左側にあるジョブボタンを押すだけでスキャンを行なうことができます。以下の手順にしたがって原稿をセットし、ジョブボタンを押して原稿がスキャンされることを確認してください。

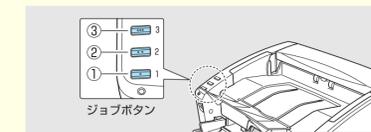
- 給紙トレイを開きます。
 - 原稿をよくさばき、原稿の端をそろえます。
-

- 原稿のおもて面を上にしてセットし、原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。
-

- 給紙切替レバーが下側(分離給紙)になっていることを確認します。給紙切替レバーが上側(非分離給紙)になっていると原稿が重なって搬送されるので注意してください。詳細についてはユーザーマニュアルを参照してください。



- ジョブボタンの3を押します。「DR-4010Cモニター」が画面の右下に表示されスキャンが開始されます。



- DR-4010Cモニターに「送信完了」が表示されたらスキャンが終了です。「閉じる」をクリックしてDR-4010Cモニターを閉じます。



- メモ**
- ジョブボタンには、初期設定により以下の機能が割り当てられています。ジョブボタン1：スキャンスタート、ジョブボタン2：スキャンストップ、ジョブボタン3：スキャン
 - ジョブボタンの機能は変更することができます。詳細についてはユーザーマニュアル「ジョブ機能によるスキャン」を参照してください。
 - スキャンした画像ファイルは、「マイドキュメント」の中にある「My Pictures」フォルダに保存されています。(初期値)
 - 初期値で保存される画像ファイルは、スキャンした日時を表す17桁のファイル名が付けられたPDFファイルです。
 - スキャンボタンによるスキャンの条件や保存先の設定は、プログラムメニューに登録された「ジョブ登録ツール」により設定されます。

これでセットアップが完了しました。

- DR-4010Cのセットアップがすべて完了しました。DR-4010Cをお使いになる前に、ユーザーガイドおよびユーザーマニュアルをよくお読みください。
- 「CapturePerfect3.0」の使用法については、プログラムメニューに登録されている操作ガイドを参照してください。